

エンブレムポスト TYPE L

取扱説明書

■建設会社・販売店・施工店・施主の皆様へ

- 本説明書を実際にご使用される方へお渡しください。
- ご使用になる前に、この説明書をよくお読みいただき、製品の機能と使用方法をご理解くださるよう、お願いいたします。
- この説明書は、大切に保存いただき、長くお役立てください。

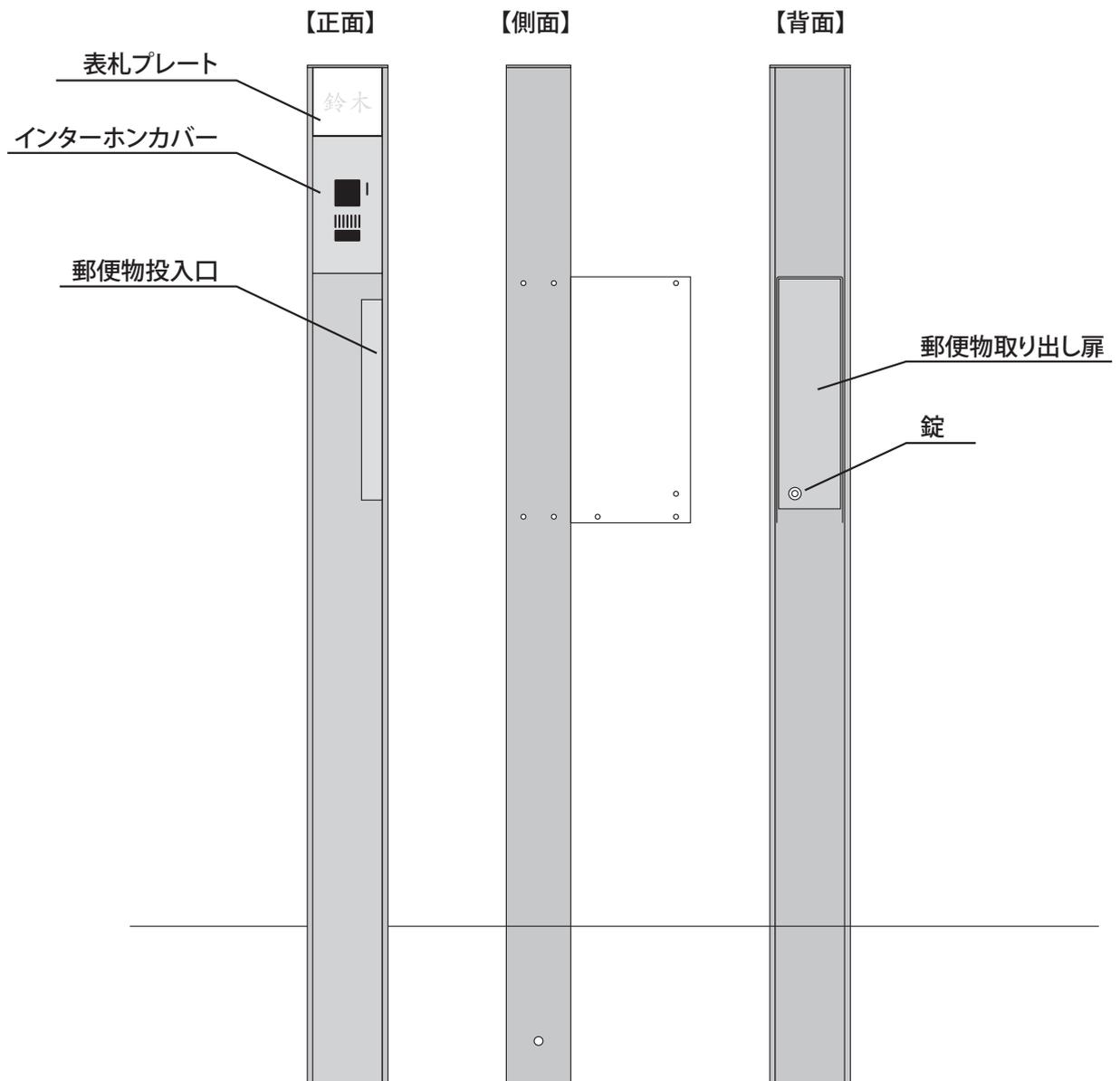
■ご使用になる方への安全上のご注意

- ランプの交換やお手入れの際は、電源を切ってください。感電の恐れがあります。
- 点灯中や消灯直後のランプや器具は高温になっていますので、手をふれないでください。火傷の原因になります。
- 器具の改造、部品の変更は行わないでください。また、ランプは本書の p.5 の「7. 交換部品について」に記載の指定型番の物をご使用ください。
- 煙・臭いなどの異常を感じたら、すぐに電源を切ってください。感電・火災の原因になります。工事店、お買い上げの販売店、または弊社にご相談ください。
- 電気工事が必要な場合は、電気設備の技術基準に従って有資格者がおこなってください。一の方の工事は法律で禁止されています。
- 本体を揺すったり、ぶら下がったり、寄り掛かったりしないでください。
- ポストの投入口にむやみに手や棒等を差し込まないでください。手をケガしたり、ポストが破損したりする恐れがあります。

INDEX

- 各部の名称..... 2
- 電球の取付・交換..... 3
- 表札の取付・交換..... 3
- 開錠・施錠..... 4
- 製造番号・カギ番頭..... 5
- 交換部品について..... 5
- お手入れの方法..... 5

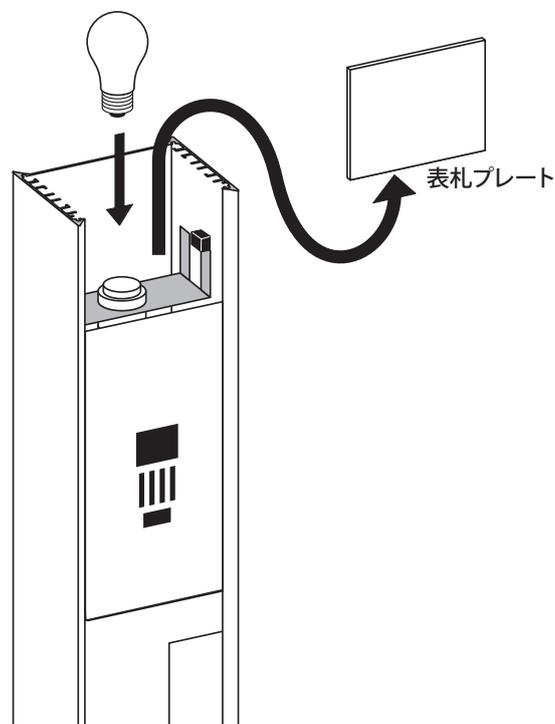
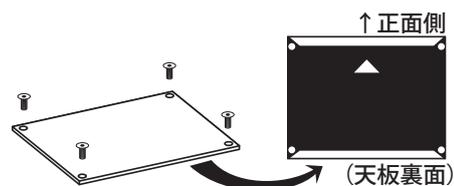
1 各部の名称



2 電球の取付・交換

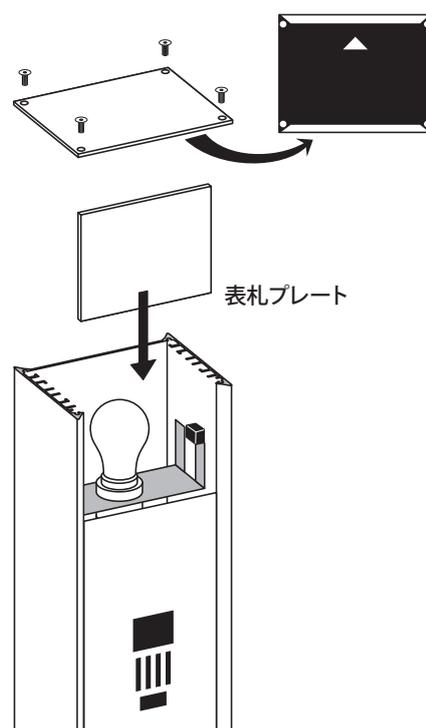
注意！ 電球を交換する前に必ずポストの元電源を切ってください。

- 付属の六角レンチを用い、天板の4つのネジをゆるめて、天板を外してください。
- ポスト正面の表札プレートを上からスライドさせて外してください。
- ポスト内部にソケットがありますので、蛍光灯ランプをねじ込んでください。
- 表札プレートを取り付けてください。
- 天板を取り付けてください。天板には前後の方向があるのでご注意ください。天板裏側に△マークが記されています。その△の頂点の方向がポスト正面側を向くように取り付けてください。



3 表札の取付・交換

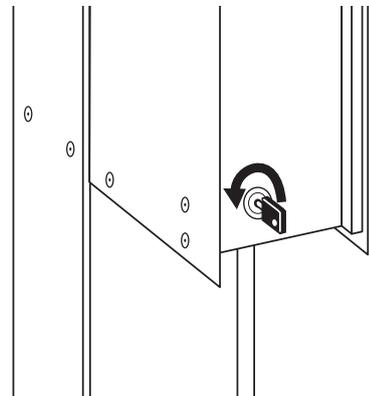
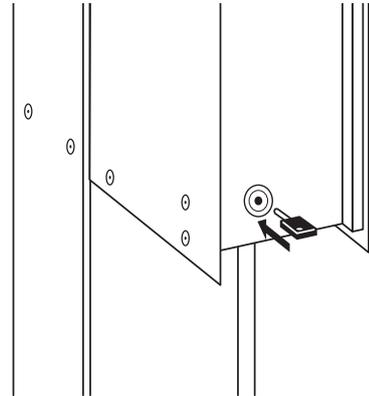
- 上記「電球の取付・交換」の要領で天板を取り外してください。
- ポスト上端から、表札プレートをスライドさせて差し込んでください。
表札プレートを差し込む溝は、一番手前のものです。
- 再び天板を取り付ける時は、上記「電球の取付・交換」を参照して、天板の前後方向に気を付けてください。



4 開錠・施錠

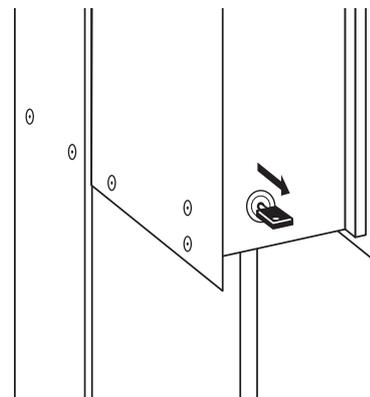
■ 4-1 開錠の方法

- カギを水平方向に向けて、差し込んでください。
なお、差し込めない場合は、上下逆にしてください。
- 差し込んだ状態で 90 度左に回してください。この
状態で取り出し口を開くことができます。



■ 4-2 施錠の方法

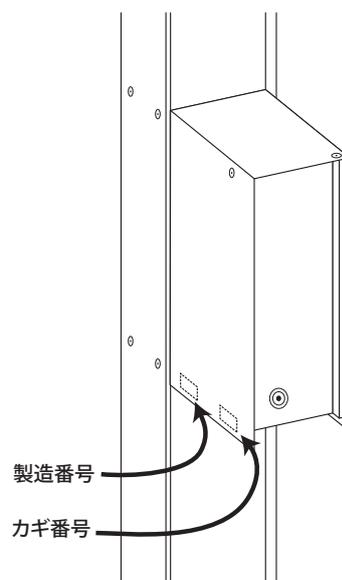
- 開錠の状態から右に 90 度カギを回して、引き抜い
てください。



5 製造番号・カギ番号

- ポスト背の郵便物収納部の下部に製造番号とカギ番号を記したシールを貼り付けています。ポスト背側より郵便物収納部の下側よりのぞき込むと番号を確認することができます。
- 本体正側に近い方のシールには製造番号が記されています。また、取り出し口に近い側のシールにはポスト固有のカギ番号が記されています。
- それぞれの番号は下記の記入欄にメモしておくことをおすすめします。

製造番号	
カギ番号	



6 交換部品について

■蛍光ランプ

ホームセンター、家電 販売などで販売されている下記の形式または相当品の電球型蛍光ランプ（40ワット型電球タイプ E26 口金）をご使用ください。

EFA10EL/8-R 電球型蛍光ランプ 消費電力8ワット 電球色 E26 口金

■スペアキー

スペアキーをご用意しています。ご入用の際には、エンブレムポストをご購入いただいた建設会社、販売店、工務店等までお知らせ下さい。

7 お手入れの方法

いつまでも良好にご使用いただくために、定期的なお手入れをお願い致します。

- ・本体は柔らかい布やスポンジを用い、ほこり、チリ等を水洗いした後、から拭きしてください。落ちにくい汚れの場合は、中性洗剤を るま湯で薄め、汚れを落としたあと、洗剤が残らないように水洗いし、最後にから拭きしてください。
 - 1) 酸性洗剤、アルカリ性洗剤、シンナー、ベンジン等は腐食の原因になりますので、使用しないでください。
 - 2) 金属ブラシ、紙ヤスリ、スチールウール等はアルミ表を痛めるため使用しないでください。